

MJF の献金分野

2011 年 10 月の国際理事会会議の決議により、MJF 献金は、常に以下の基本 5 分野のいずれかひとつを指定の上行わたることが前提となりました。MJF に関する限り、これら以外の用途指定はできなくなりましたのでご注意ください（ただし、現時点では「麻疹イニシアチブ」という項目が 6 つ目の分野として 2012 年 6 月 30 日までの期間限定で特別に設定されています）。

1. 最もニーズの高い分野：

以下の 4 つの分野をすべてサポートするものであり、LCIF の判断により、各分野においてその時々により優先的対応が必要とされる事業・活動に対し、柔軟な資金援助を可能とします。

2. 災害：

災害の発生後、救援・復興に向けた即時～中長期にわたる援助活動を支えます。個々の災害別ではなく、あらゆる災害が対象であるため、活動原資を個別に数週間、あるいは場合によっては数か月をかけて確保する必要がなく、大規模災害に対しても直ちに必要な資金を投入することができます。

3. 視力：

眼科診療施設における設備機器の導入から視力障害者への点字コンピュータの提供まで、幅広い視力関係活動を資金面で支えます。

4. 青少年：

ライオンズ・クエストとその他のイニシアチブ（教育インフラの改善や非行に走る可能性のある青少年を支援するプログラム等）を支援します。

5. 人道：

上記の「視力」、「災害」および「青少年」以外の分野で地域社会のニーズを満たす事業（井戸掘削、障害者用職業訓練プログラム等）に資金を提供します。

「最もニーズの高い分野」を指定いただくと、LCIF はそれ以外の 4 つの分野において、緊急度などその時々によりニーズに応じ、迅速かつ柔軟に支援することが可能となります。献金の際にはこの分野を指定されることをお勧めします。

以上